

「家族の防災計画」支援ホームページの概要

徳島県立総合大学校とくしま政策研究センター

1 事業の背景・目的

徳島県内の自治体や県民にとって、南海地震をはじめ台風や集中豪雨などの災害に対する「備え」が、緊急かつ重要な課題となっています。

このため、「地域防災計画」や「総合防災訓練」など、県や市町村レベルでの防災対策は行政主導で鋭利取り組まれています。一方で、本年3月11日に起きた東日本大震災において「避難のタイミング」が住民の生死を分けた事例でもわかるように、災害の被害を減少するための究極の防災対策・避難判断は、自助（各家庭レベル）に委ねられています。

そこで、県立総合大学校とくしま政策研究センターが中心となり、危機管理部などの県の防災部局や気象庁などの防災関係機関等と連携して、「家族の防災計画」ともいうべき、「各家庭での避難・防災対策プラン」の作成を支援するソフトを、ホームページ上にモデル的に掲出し、「県民自らが家族の安全・安心を守る」ことへの支援を行うこととしました。

なお、この作成にあたっては、平成23年1月から2月に県立総合大学校とくしま政策研究センター、美波町、西ノ地防災会及び県南部総合県民局が、美波町由岐地区で共同実施した「津波地震からの避難行動に関するアンケート調査」の結果を参考といたしました。

2 事業の実施概要

- (1) 「家族の防災計画 支援ホームページ」を作成し、「地震津波編」と「風水害編」のそれぞれに、質問に答える形で記入していき最後に印刷すると家族の防災計画が作成できる「支援ソフト」と、用紙をダウンロードして手書きで入力する「支援シート」を作成いたしました。
- (2) ホームページには、「支援ソフト・支援シート」のほかに、警報基準や津波浸水予測図などの防災用語を学習できる「用語の説明」アイコンをトップページと、「支援ソフト」の関連質問の横に設けました。この「用語の説明」は、県や気象庁などの関連ページにリンクを貼ることにより、最新の内容が確認できるようにしております。
- (3) さらに、「非常用持ち出し品リスト」や「非常用備蓄リスト」、「避難ルートマップ」などのシートを、ホームページからダウンロードできる仕組みも付加しております。
- (4) この「家族の防災計画 支援ホームページ」は、当面、県立総合大学校のホームページからリンクして、県民の皆様を中心にモデル的に活用していただくこととしますが、県の関係部局や市町村等にもリンクを貼っていただくように呼びかけ、より多くの皆様に活用していただきたいと考えております。

3 ホームページアドレス等

一般公開は、外部評価委員会終了後を考えておりますが、外部評価委員の皆様には、次のアドレスから「家族の防災計画支援シート」をご覧ください。

<http://manabia.kazokunobousai.com/>

4 期待される効果

(1) 県民の皆様には

安全安心を自ら確保するための「家族の防災計画」の作成を、家族単位で作成し作成した「防災シート」を家族間などで共有することで、いざという時の避難時期や連絡方法、集合場所などが明確になり、家族の命を守る一助となります。

また、作成時に「用語の解説」などを参照することにより、防災に関する重要な知識を得ることもできます。

(2) 県の防災部局や市町村には

県民の安全安心を確保する重要なツールのモデルとしての「家族防災計画」作成ソフトのモデル的活用が可能となります

(3) 徳島県立総合大学校には

県民の安全・安心を守る政策提言を、自治体や県民に対して行うとともに、全国に対して徳島発の防災提言を発信できます。